

陸軍一般ノ達案

陸普第

第

陸軍演習場規則中左ノ通改正ス

大正十年 月 日

陸軍大臣

陸軍省 陸軍部 第三四三四號

八月二日

第一條中 師團長ノ下朝鮮ニ在リテハ朝鮮軍司令官

ノ副官ヲ副 制 黒石原及日本原演習場ハ 黒石原日本原演習場及在朝鮮各演習場ニ改

第ニ條中 陸軍練兵場ノ次ニ陸軍飛行場ヲ加ム但

書中所管長官ノ下ニ 陸軍航空隊指揮官ノ下ニ 陸軍飛行場ヲ加ム

加ム 陸軍航空隊指揮官ノ下ニ 陸軍飛行場ヲ加ム

第四條中 團隊長 學子校長ヲ含 中高級古參ノ者ヲ團隊長

學校長ヲ含
以下同シ
中高級先任ノ者
第二項中「中」
團隊長中高級古

參ノ者ヲ「中」
團隊長中高級先任ノ者ニ改ム

第五條中第二項
參謀長ノ下「中」
朝鮮ニ在リテハ朝鮮軍

參謀長ノ割註ヲ削リ第三項中「中」
其ノ所管長官ニ協議シ

所管長官ヲ「中」
其ノ所管長官ニ協議シ該所管長官

第七條但書中「中」
土地建物ヲ「中」
土地建造物ニ改ム

第八條但書中「中」
土地建物ヲ「中」
土地建造物ニ改ム

第八條演習場管轄範圍
經理部長
第一項中「中」
演習場ニ在リテハ朝鮮軍

場
東京經理部長、其臺灣、
當該軍經理部長以下同シ
演習場
土地建造物ノ經營ニ關シ朝鮮軍

團隊長ヲ含
以下同シ
演習場
土地建造物ノ經營ニ關シ朝鮮軍

第九條中
使用團隊ニ於ケル演習場ヲ「中」
使用團隊ノ演習

場ニ改ム

第十條中「土地建物ノ使用」ヲ「土地建造物ノ使用」ニ改ム

第十二條中「土地建物ノ監守」ヲ「土地建造物ノ監守」ニ改ム

第十三條第一項ヲ左ノ如ク改ム

各團隊ノ演習場使用區分ハ附表第一ニ依ル

第十三條第二項中「所管長官」ハ同一所管内ニテ「所管長官」ニ依ル
陸軍航空部本部長ヲ含ム以下同シ

ハ同一所管内ニ改ム

第十五條中「演習場時日」ヲ「演習場期日」ニ通報ヲ通

牒ニ改ム

第十六條ヲ左ノ如ク改ム

場ニ改ム

第十條中「土地建物ノ使用」ヲ「土地建造物ノ使用」ニ改ム

第十二條中「土地建物ノ監守」ヲ「土地建造物ノ監守」ニ改ム

八同一所管地ニ改ム

第十四條中「演習場ノ種類」時日ヲ「演習場ノ種類、期日」ニ改ム

第十五條中「演習場時日」ヲ「演習場、期日」ニ「通報」ヲ「通

報」ニ改ム

第十六條ヲ在、如ク改ム

報」ニ改ム

報」ニ改ム

第十六條 習志野、下志津及富士裾野演習場ノ使用ニ就

テハ前二條ニ依ラズ使用團隊ノ所管長官ハ第十四條ノ

概定表ヲ教育總監ニ送付シ教育總監ハ第十五條ニ

示ス配當ヲ爲シ毎年九月盡日迄ニ關係諸官ニ通達シ

師團長ハ之ヲ部下關係團隊長及管理委員長ニ達

スヘシ

加改

第十七條中 彼是協議ヲ相互協議ニ使用時日ヲ使用

期日ニ改メ第二項中「通報スヘシ」ヲ「通牒スヘシ」ニ改ム

第十八條ヲ左ノ如ク改ム

第十八條 官衙學校等ニ於テ試験等ノ爲臨時ニ演習場

使用ノ必要アルトキハ演習場使用ノ目的期日場所

<p>等ヲ當該師團長<small>第十六條ニ係ルモノニ在リ</small>ニ申出テ其ノ承認ヲ受クヘシ</p>	<p>前項ニ依リ演習場ノ使用ヲ承認シタル師團長<small>第十六條ニ係ルモノニ在リ</small>師團長<small>第十六條ニ係ルモノニ在リ</small>之ヲ常設演習場司令官、部下關係團隊長ニ</p>	<p>通牒スルモノトス</p>	<p>第二十條中「師團長ニ申達スヘシ」ヲ「師團長ニ上申スヘシ」ニ改ム</p>	<p>第二十一條中「土地建物等」ヲ「土地・建造物等」ニ改ム</p>	<p>第二十二條中「通達スヘシ」ヲ「上申スヘシ」ニ改ム</p>	<p>第二十三條中「通報スヘシ」ヲ「通牒スヘシ」ニ改ム</p>	<p>第二十四條ヲ左ノ如ク改ム</p>
--	---	-----------------	--	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------

第二十四條

師團長 前諸條ノ報告ニ依リ管轄演習場ニ關ス

ル意見

陸軍練兵場小銃射撃場各兵作業場ニ關スル意見ハ別冊ト爲スヲ要ス

表ヲ添、十二月盡日迄ニ陸軍大臣ニ報告シ且所要ノ事項

ヲ管理委員長、兵器部長、經理部長及使用する團隊長ニ通達

第十大條ニ係ルモノニ在リテハ 教育總監ニ通牒スヘシ

第五章表題中

土地建物及備附兵器 物品 五五〇下

兵器 物品 改ム

第三十五條中「師團長」中出入「師團長」承認ヲ建外

ヲ申入ニ改ム

第二十七條中「通報スヘシ」ヲ「通牒スヘシ」ニ改ム

第三十八條中「團隊長ヨリ」ヲ「團隊長」ニ「通報スヘシ」ヲ

通牒スヘシニ改ム

第二十九條第八號中「陸軍重砲兵射擊學校」次ニ「陸軍航

空學校ヲ加ヘ同號第三項中「費用ハ野戰砲兵射擊學校

ヲ「費用ハ陸軍野戰砲兵射擊學校」ニ改ム

第三十一條中「使用スル建物」ヲ「使用スル建造物」ニ「時日ニ

依リ」ヲ「期日ニ依リ」ニ改ム

第三十二條中「建物ノ破損」ヲ「建造物ノ破損」ニ改ム

第三十三條第三項中「通報」ヲ「通牒」ニ改ム

第三十五條中「土地建物備附物品」ヲ「土地建造物備附物品

ニ「演習場司令官ニ通報シ」ヲ「演習場司令官ニ通牒シ」ニ但書

中「土地建物」ヲ「土地建造物」ニ「經理部長ニ通報」ヲ「經理部長

「通牒」ニ改ム

第三十七條中「土地、建物」ヲ「土地、建造物」ニ改ム

第三十八條中「管理委員長第十五條及第十六條」ヲ「管理委員長ハ第十五條及第十六條」ニ、「通知スヘシ」ヲ「通牒スヘシ」ニ改ム

第四十三條ヲ在ク如ク改ム

第四十三條 團隊長ハ射撃演習ヲ行フ一週間前ニ豫定日割ニ場所危険區域射撃中交通遮断ヲ要スヘキ道路等ヲ記載セル要圖ヲ添ヘ之ヲ主管並關係アル軍隊地方官公衙等ニ通牒シ要スレハ交通遮断ヲ要求シ且演習場到着後直ニ演習場司令官ニ報告スヘシ

常設演習場司令官ヲ置ク演習場ニ在リテハ團隊長ハ
 射撃演習ヲ行フ十日前ニ前項ノ要旨ヲ演習場司令官ニ
 届出テ演習場司令官前項ノ通牒及請求ヲ爲スヘシ
 第十八條ニ依リ演習場ヲ使用スル官衙、學校ノ長官ハ演
 習場使用ニ際シ危険ノ顧慮アルトキハ前二項ニ準シ處
 置スルモノトス又此ノ通牒ヲ受ケタル常設演習場司令官
 ハ前項ニ準シ處置スルモノトス
 新左記第四十四條ヲ加ヘ第四十五條ニ繰リ下
 第四十四條 演習場司令官ハ射撃演習間危険豫防及地方
 民ノ便宜ヲ圖ル爲必要ナル事項即チ日々ノ演習開始迄
 其ノ終了時刻及休日等ヲ豫クモ其ノ三日前ニ關係地方

官公衙ニ通牒スルモノトス

其ノ豫定ヲ變更セル場合亦之ニ準シ成ルヘク速ニ通

牒スルヲ要ス

第四十五條ヲ第四十六條ニ繰リ下ケ左ノ如ク改ム

第四十六條 廠舎ニ傳染病發生シタルトキハ團隊長ハ直ニ

之ヲ演習場司令官ニ報告シ演習場司令官ハ之ヲ師團長

ニ報告

通牒スヘシ

第四十六條ヲ第四十七條ニ繰リ下ケ左ノ如ク改ム

第四十七條 師團長前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ管理委員

長ヲシテ必要ナル消毒ヲ行ハシメ病毒消滅シタル後ニ非ハ

<p>其ノ廠舎ヲ使用セシムヘカラス</p>	<p>前項ノ場合ニ要スル人員材料ハ管理委員長ノ請求ニ應ジ 通常傳染病ノ發生シタル團體ヨリ差出スモノトス</p>	<p>第四十七條ヲ第四十八條ニ改ス</p>	<p>附表第一中左ノ如ク改ム</p>	<p>第三師團演習場各務原ノ行ヲ削除ス</p>	<p>第十師團演習場谷村ノ次ニ左ノ一行ヲ加フ</p>	<p>第十寺前 第十<small>兵庫縣神崎郡</small>姫路諸團隊</p>	<p>第十五師團演習場ニ保ノ使用團體ノ欄ニ「國府莖王兵學校」 ヲ加フ</p>	<p>第十二師團演習場且出生臺ノ使用團體中對馬團砲兵隊ヲ</p>
-----------------------	---	-----------------------	--------------------	-------------------------	----------------------------	--	--	----------------------------------

<p>難知重砲兵隊ニ改メ及上寺ノ行ヲ削除シ第十八師團演習場全 立ノ次ニ左ノ一行ヲ加フ</p>					
第十八	上寺	第十八	福爾縣朝倉郡	留米小倉工兵大隊	一
<p>朝鮮演習場ノ所管ヲ左ノ如ク改メ平康演習場ノ行ヲ加フ</p>					
第九	山城山	朝鮮	咸鏡北道會寧郡	羅南會寧諸團隊	一
	定平	朝鮮	咸鏡南道定平郡	咸興步兵聯隊	
第三	平康	朝鮮	江原道平康郡	龍山大田諸團隊	
<p>臺灣演習場ノ名稱所在地及使用團隊ノ欄中左ノ如ク改ム</p>					
臺灣	嘉義	新竹	新竹郡	臺北臺中諸團隊 臺南山砲兵大隊 基隆馬公重砲兵隊	一
淡水	臺灣	臺北	淡水郡	臺南諸團隊 臺北山砲兵隊	
		基隆	基隆諸團隊		

改正理由

一、各務原演習場ハ殆ント航空隊専用ノ飛行場ニ轉化シ他
部隊演習ノ餘地ナキニ依リ陸軍演習場ヨリ削除スルヲ適當
ト認メ附表第一ヨリ各務原ノ行ヲ削除セリ

陸軍飛行場ノ陸軍演習場ニ準テ入未キナルヨリ此ヲ新ニ第一
條ニ陸軍飛行場ヲ加入スリ

二、第十八條ニ依リ官衙學校等ニ於テ試驗等ノ爲臨時ニ陸軍
演習場使用ノ場合ニ於テ常設演習場司令官ハ之ニ關シ何等ノ
通牒ニ接セス職務上不便ナラスニ從テ官衙學校ニ陸軍演習
場ノ使用ヲ承認セル師團長ハ常設演習場司令官ニ之ヲ通
牒スルト共ニ關係部下團隊長ニモ通牒スヘキコトヲ新ニ要求

セリ

又試験ノ爲官衙學校等ニ於テ演習場ヲ使用スル場合其ノ試験事項カ危険ノ顧慮アルトキハ試験ヲナス官衙學校ノ長官ハ第四十三條第一第二項ニ準シ處置スヘキコトヲ適當ト認メ之ニ関スルコトヲ要求セリ

常設演習場司令官ハ第四十三條ニ依リ警戒其ノ他通牒及要
求等ノ處置ヲ爲スニハ若干ノ餘裕時日ヲ要スルヲ以テ團隊長
ヨリ常設演習場司令官ヘノ届出期日ヲ明記シ十日以前トセリ
三地方民ノ便宜ヲ顧慮シ演習場司令官ハ演習ノ開始時刻及休
日等ヲ遅クモ三日前ニ關係地方官公衙ニ通牒スルコトトシ新
第四十四條ヲ加ヘタリ従テ以下順次條項ヲ繰リ下ク

四、寺前ハ元陸軍牧場ナリシモ大正七年使用廢止後ハ專ラ陸軍演習ノ爲使用シツアリ殊ニ第十師團ハ演習場ニ於テ不足ヲ訴ヘツツアル現況ナルヲ以テ公然之ヲ演習場中ニ加ヘ演習場トシテ必要ナル設備ヲ行フヲ必要ト認ムルニ依ル

五、上寺架橋演習場ハ大正九年八月軍令陸第一〇師ニ依リ陸軍管區改正ノ結果所在地朝倉郡ハ第十八師管區ニ變更ノ爲之ヲ第十八師團ノ管轄ニ移スヲ適當ト認メ附表第一中第十二師團ヨリ上寺ヲ削除シ第十八師團ノ管轄ニ加フ

六、工兵學校ニ於ケル轉地架橋演習ハ主トシテニ侯架橋演習場ヲ使用スルヲ以テニ侯演習場使用團體ニ國府臺工兵學校ヲ特ニ掲載セリ

<p>七、朝鮮演習場ハ従来軍司令部ニ於テ管理シアリシモ軍備充實ニ伴ヒ内地ノ如ク師團長ノ管轄トナスヲ適當ト認メ山城山及是平演習場ヲ第十九師團ニ新設演習場ノ平康ヲ第二十師團ノ管轄ニ移セリ</p>	<p>八、臺灣演習場ハ大正九年八月臺灣總督府令第四七號ニ依リ郡中ノ名稱管轄區域等變更ノ結果演習場及同所在地ノ名稱ヲ改正セリ</p>	<p>九、其他ハ名稱ノ變更及字句ノ修正トス</p>
---	---	---------------------------

参考

0810

陸軍演習場規則中改正案

(変更ナキ條項有ク)

ハ削除、朱書ハ改正ス

大正六年五月 既兵課

第一條 演習場ハ所在師管ノ師團長

兼轄スルハ朝鮮軍司令部
臺灣ニ在リテハ臺灣軍司令部

以下ニテ管轄ス但シ前橋、富士裾野、坂本、長田野、三瓶原、黒

石原、本日本原演習場ハ附表第一ニ定ムル師團長之ヲ管

轄ス

第三條 陸軍練兵場、陸軍飛行場、小銃射撃場及若兵作

業場ノ管理、維持、使用等ニ關シテハ本規則ニ準據スヘシ

但シ第一條ニ依ラズ團隊學校ヲ含ム専用ノモノニ在リテハ其

ノ師管長官陸軍省長官第一師管ニ在ル小銃射撃

場ニシテ師管ヲ異ニスル團隊共用ノモノニ在リテハ近衛

師團長之ヲ管轄ス

<p>第四條 演習場ヲ現ニ使用スル團隊長<small>學校令ハ以下同シ</small>中高級者先</p>	<p>任ノ者ヲ以テ演習場司令官トス但シ習志野ニ在リテハ騎</p>	<p>兵第二旅團長下志津ニ在リテハ野砲兵第三旅團長、</p>	<p>高野原ニ在リテハ歩兵第十七旅團長ヲ以下演習場</p>	<p>司令官トス</p>	<p>前項但書ノ演習場司令官不在ナルトキハ演習場ヲ現ニ</p>	<p>使用スル團隊長中高級者先任ノ者演習場司令官ノ</p>	<p>職務ヲ執行ス</p>	<p>第五條 師團長ノ下ニ演習場管理委員ヲ置キ師團長之ヲ</p>	<p>命ス</p>	<p>演習場管理委員長<small>以下單ニ管理委員長ト稱ス</small>ハ當該師團ノ參謀長</p>
--	----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------	---------------------------------	-------------------------------	---------------	----------------------------------	-----------	---

朝鮮軍長官以下ハ、朝鮮軍參謀長以下同シ、ヲ以テ之ニ充テ委員ハ同師團

司令部ノ將校同相當官中ヨリ之ヲ命スルモノトス

前項ノ外要スレハ演習場ヲ使用スル團體其ノ他ノ將校同相

當官中ヨリ委員ヲ任命スルコトヲ得但シ所管外ノ者ヲ以テ

委員ト爲ス場合ニ於テハ其ノ所管長官ニ協議シ該所管

長官ニ於テ之ヲ命スルモノトス

第七條 師團長ハ演習場ニ關スル全般ノ業務ヲ統轄ス但シ土

地ノ建造物ノ經營ハ此ノ限ニ在ラス

第八條 演習場管轄師團ノ經理部長陸軍東部經理部長、朝鮮軍經理部長、

師團經理部長、師團長ノ管轄外ノモノニ在リテハ陸軍東部經理部長、朝鮮軍經理部長、

陸軍東部經理部長、朝鮮軍經理部長、演習場ニ於ケル土地建造物ノ經營ニ

陸軍

朝鮮

關シテハ師團長軍隊専用ノモノニ在リノ意圖ニ準據シ其ノ實
施ヲ爲スモノトス

經理部長前項ノ業務ニ關シ主管ヲ指揮監督ス

第九條 演習場司令官ハ演習場ニ於ケル軍紀風紀ヲ維持シ
衛生ヲ掌リ警戒及取締ニ任シ使用軍隊並ニ在リノ演習
場ニ關スル諸規定ノ履行ヲ監視シ要スレハ演習場ノ地區
茲各團隊共用演習材料ノ分配ヲ掌ル

第十條 管理委員長ハ委員及主管ヲ指揮シ師團長ノ定ム
ル所ニ從ヒ土地、建造物ノ使用ヲ掌リ備附物品ヲ管理シ
其ノ保存、使用及受授ヲ確實ナラシムルノ責ニ任ス
委員ハ委員長ノ命ヲ承ケ演習場ニ關スル事務ヲ掌ル

第十二條 主管ハ所屬雇員備人ヲ指揮シ備附ノ兵器第一類火死

物品及各團隊委託諸材料ノ監守、受檢、修理工取扱ヲ

掌リ土地、建造物ノ監守ニ從事ス

第十三條 軍隊各團隊ノ演習場ニ使用スル處軍隊ハ附表第一ニ依ル

團隊ニ於テ教育上前項規定以外ノ演習場ヲ使用スルノ必要アルトキハ所

管長官陸軍航空部本部
長ヲ含ム以下同シハ同一所管内ノ演習場ニ在リテハ自ラ其ノ許否ヲ

定メ他所管ノ演習場ニ在リテハ當該師團長ニ協議第十六條ニ係ルモノニ
在リテハ同時ニ教育

總監ニ
稟議ニシ其ノ承認ヲ受クヘシ

理事委員長ニ達シ前條ノ要求ヲ爲シタル所管長官ニ通牒
牒スヘシ

第十六條 習志野、下志津及富士裾野演習場ノ使用ニ就テハ

前二條ニ依ラス使用團隊ノ所管長官ハ第十四條ノ概定表ヲ教

育總監ニ送付シ教育總監ニ依テハ第十五條ヲ示ス配當ヲ兼ク

爲シ毎年九月盡日迄ニ關係諸官ニ通達シ師團長ハ之ヲ部下關

係團隊長及管理委員長ニ達スヘシ

第十七條 若團隊長ハ前二條ニ依リ定メラレタル範圍内ニ於テ

彼等相互協議ノ上演習場、廠舎及備附物品ノ使用時期日

ヲ變更スルコトヲ得

前項ノ場合迄前二條ニ依リ通達ヲ受ケタル後演習場ノ使用ヲ

中止シ又ハ使用期間ヲ短縮シタル場合ニハ速ニ所管長官ニ報告
シ所管長官ハ他所管ノ演習場ニ在リテハ更ニ當該師團長第十條
ニ係ルモノニ在リテハ同時ニ教育總監ニ通報牒スヘシ

第十八條 官衙學校等ニ於テ、試驗等ノ為臨時ニ演習場使用ノ

必要アルトキハ演習場使用目的、期日、場所等ヲ當該師團長

第十條ニ係ルモノニ在リ
ラハ同時ニ教育總監ニ申出テ其ノ承認ヲ受クヘシ

前項依リ演習場ノ使用ヲ承認シタル師團長第十條ニ係ルモノニ在

常設演習場司令官、部下關係團隊長ニ通報スルモノトス

第二十條 各團隊長ハ毎年十月盡日迄ニ其ノ教育年度間ニ使用

シタル演習場ニ關スル意見ヲ管理委員長ヲ經テ師團長ニ申達

上申スヘシ

第三十條 經理部長ハ毎教育年度末ニ於テ演習場ニ於ケル所管
土地、建造物等ニ關スル現況表附表ヲ製シ之ヲ管理委員長ニ
送付スヘシ

第三十條 管理委員長ハ毎年十月盡日迄ニ演習場ニ關スル意見ニ現況
表及備附物品表附表ヲ添ヘ師團長ニ申達上申スヘシ

第三十條 兵器部長ハ毎年十月盡日迄ニ演習場備附兵器
ノ狀況ヲ師團長ニ報告シ且兵器本廠長ニ通報牒ス
ヘシ

第三十條 師團長ハ毎年十月盡日迄ニ演習場ニ關スル意見
見陸軍練兵場、小銃射撃場、各兵作業場ニ關スル意見及陸軍
ニ現況表ヲ添ヘ十月盡日迄ニ陸軍大臣ニ報告シ且所要

ノ事項ヲ管理委員長、兵器部長、經理部長及使用團隊長

ニ通達 第十六條ニ係ルモノニ在リ スヘシ

第五章 土地、建造物及備附兵器、物品

第二十五條 演習場使用團體ハ根リ、地區地物、~~變更~~

ハ竹木等ヲ伐採スルコトヲ得ス若シ演習上必要ナルハ

團長ニ申出スルニテ、~~議決~~ヲ受クルヲ要ス

第二十七條 演習場ニ於テ土工作业ヲ行ヒ又ハ射彈ヲ掘リタル

トキハ其ノ場所ヲ原形ニ復シ車輛馬蹄等ノ没セサル如ク

地盤ヲ固メ置クヘシ若シ演習上危險ノ虞アルトキハ所要ノ

標示ヲ爲シ之ヲ演習場司令官ニ報告シ且主管ニ通報ス

スヘシ

第三十八條 演習ノ為大ナル土工作业ヲ行ハムトシ又ハ將來演習ニ利用スル為特ニ土ヲ存セムトスルトキハ團隊長ハ豫メ管理委員長ヲ經テ師團長ノ認可ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テ管理委員長ハ之ヲ關係師團長ハ常設セル演習場司令官、經理部長及主管ニ通報牒スヘシ

第三十九條 第八號

八、陸軍歩兵學校、陸軍野戰砲兵射擊學校、陸軍重砲兵射擊學校、陸軍航空學校ノ各演習場ニ於テ使用スル特別ノ射擊材料ノ設備及保續ニ要スル費用ハ當該學校ノ負擔トス

前項ノ射擊材料ヲ使用シタル團隊ハ必要ノ修理費ヲ

當該學校ニ耕種スヘキモノトス

下志津ニ於ケル動的用機關、輕便鐵道、電話等ノ設備
及保續ニ要スル費用ハ陸軍野戰砲兵射擊學校ノ
負擔トス

第三十一條 團隊長ハ演習場ニ於テ使用スル建造物、備附物
品ノ種類、員數等ヲ精期日ニ依リ區分シ人馬ノ員數表ヲ
添ハ豫メ主管ニ送付シ其ノ使用ヲ請求スヘシ

第三十二條 團隊ハ演習場引揚ニ際シ廠舎内外ヲ清潔
ニ掃除シ廠舎又備附物品ヲ受領當時ト同様ノ狀
態ヲ以テ主管若ハ主管主會ノ上交代部隊ニ引渡ス
ヘシ若使用中破損紛失シタル物品及兵力ヲ以テ修

繕スルコト能ハサル建造物ノ破損等アルトキハ團隊長
 ハ其ノ種類、員數、場所、理由等ヲ記シタル調書ヲ主管
 ニ送付スヘシ主管ハ之ヲ検査ノ上必要ノ事項ヲ演習場
 諸物品現況表ニ記入シ事稍、重大ニ直ルトキハ之ヲ
 竹管理委員長ニ報告スヘシ

第三章第三項

大砲以外ノ兵器ニ在リテハ第一項ノ手續ニ依ラス直ニ主
 管ヨリ受領シテ使用シタル後之ヲ兵器部長ニ通報
 牒スルコトヲ得

第三章五條 土地建造物、備附物品ノ使用其ノ他竹木ノ保護
 等ニ關シ演習場ノ規程ヲ遵守セサル者アルトキハ主管

ハ之ヲ演習場司令官ニ通報牒シ且管理委員長ニ報告スハ
 シ但シ土地、建造物ニ係ルモノハ管理委員長ヨリ經理部長
 ニ通報牒スルモノトス

第三十七條 管理委員長及經理部長ハ通常演習場使用期ノ
 終ニ於テ演習場ニ於ケル土地、建造物其他諸物品ノ現況ニ
 應レ所管ニ係ル物件ノ復舊、修繕、新調等ノ計畫ヲ定
 メ翌年度演習場使用開始迄ニ其ノ實施ヲ給ルコトニカ
 ハシ

第三十八條 管理委員長ハ第十五條及第十六條ノ通達ヲ受ケ
 タルトキハ之ヲ主管ニ達シ且必要ノ諸件ヲ關係アル軍隊
 並地方官公衛等ニ通知牒スヘシ

第四十三條 團隊長ハ射撃演習ヲ行フ一週間前ニ豫定日割
 ニ場所、危険區域射撃中交通遮断ヲ要スルハ道路
 等ヲ記載セル要圖ヲ添ヘ之ヲ主管機關係アル軍隊、
 地方官公衙等ニ通知牒シ要スルハ交通遮断ヲ要求シ且
 演習場到着後直ニ演習場司令官ニ報告スヘシ
 常設演習場司令官ヲ置ク演習場ニ在リテハ團隊長
 ハ射撃演習ヲ行フ十日前ニ前項要旨ヲ演習場司令官ニ届出テ
 演習場司令官前項ノ通知牒及要旨ヲ爲スヘシ
 第十八條ニ依リ演習場ヲ使用スル官衙學校ノ長官ハ演習
 場使用ニ際シ危険ノ顧慮アルトキハ前二項ニ準シ處置スル
 モノトス又此ノ通知牒ヲ受ケタル常設演習場司令官ハ前項

ニ準シ處置スルモノトス

第四十四條 演習場司令官ハ射撃演習間危険豫防及地方民ノ便
宜ヲ圖ル爲必要ナル事項即ケ日々ノ演習開始迄其ノ終了
時刻及休日等ヲ遅クモ其ノ三日前ニ關係地方官公衙ニ通牒ス
ルモノトス

其ノ豫定ヲ變更セル場合亦之ニ準シ成ルヘク速ニ通牒スルヲ
要ス

第四十五條 前諸條ノ外演習場ニ於ケル警戒ニ關シテハ各兵
射撃教範ニ準據スヘシ

第四十六條 廠舎ニ於テ傳染病發生シタルトキハ團隊長ハ直
ニ之ヲ演習場司令官ニ報告シ演習場司令官ハ之ヲ師團長

附表第一

考	臺灣		第十九		第十八		第十五		第十二		第十		第三		管轄 團長	演習場	師管所	位置	使用團隊	主管	雇員	
	二	一	平	山	上	全	二	三	日	平	寺	谷	青	坂								各
	坪仔頭莊	淡水	嘉義	湖口	金山	千綿大野原	長崎縣東彼杵郡 佐賀縣藤津郡	靜岡縣磐田郡	日出生臺	尾臺	寺前	谷村	青野原	坂	各務原	第一						
	臺灣	臺灣	朝鮮	朝鮮	臺灣	第十八	第十五	第十二	第十	第三												
	臺南州新豐郡	臺南州淡水平郡	臺南州嘉義郡	臺南州湖口郡	臺南州新豐郡	長崎縣東彼杵郡 佐賀縣藤津郡	靜岡縣磐田郡	大分縣速見郡 福岡縣企救郡	兵庫縣神崎郡 兵庫縣淡路郡	兵庫縣加東郡 兵庫縣加西郡	兵庫縣加東郡 兵庫縣加西郡	鳥取縣東伯郡	鳥取縣東伯郡	鳥取縣東伯郡	鳥取縣東伯郡	第一						
	臺南諸團隊	臺北基隆諸團隊	臺北基隆諸團隊	臺北基隆諸團隊	臺北基隆諸團隊	各團隊 佐賀步兵聯隊	豐橋五兵大隊 國府臺六兵聯隊	小倉公館米谷福岡下關佐世保 長崎諸團隊廣島諸團隊	姫路諸團隊 鳥取步兵聯隊	姫路諸團隊 鳥取步兵聯隊	姫路諸團隊 鳥取步兵聯隊	姫路諸團隊 鳥取步兵聯隊	姫路諸團隊 鳥取步兵聯隊	鳥取步兵聯隊	第一							

附表第三

土地		何年教育年度何演習場土地建造物等現況表 何年何月何日調査 經理部長 氏名	
一 總面積 内譯 陸軍用地 御料地 民有地 二 異動	鐵 坪 鐵 坪 鐵 坪		

0149

武庫 四百五十九 九月三日

陸軍大臣 陸軍部 乙發第一六〇號

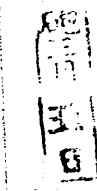
演習場受領件報告

大正十年九月十日第十八師團長高山公通

陸軍大臣山田謙三 造殿

本年八月陸晉第三四三四號ニ依リ上寺演習場
八客月二十八日第十二師團ト受授ヲ了シ候條
及報告候也

八月四日



陸軍